

景況・経営動向調査結果

- 平成30年度 第2四半期（7～9月期） -

■ 目 的 ■

会員事業所の経営動向・業況を知ることにより、長崎市内の景況を把握し、地域中小企業の支援策の参考にするとともに、中小企業経営者等に対して経営に必要な情報を提供する

■ 調査対象 ■

本所会員事業所のうち、5産業（製造業・建設業・卸売業・小売業・サービス業）400社
（回答228社、回収率57.0%）

※業種構成比及び小規模企業等の占める割合は、本所会員事業所の構成比を参考に抽出した

■ 調査期間 ■

平成30年7月24日～平成30年8月6日

■ 調査方法 ■

郵送・E-mailによるアンケート方式

■ 分析方法 ■

各調査項目について、前年同期及び前期と比較して、「良い」と回答した企業等の割合から、「悪い」と回答した企業等の割合を差し引いた指数（BSI：ビジネス・サーベイ・インデックス）をもとに分析を行なった

（注）小規模企業等 = 小規模事業者（個人事業主を含む）

製造業その他 ⇒ 従業員20人以下

商業・サービス業 ⇒ 従業員5人以下

（注）各調査項目について、季節調整は行っていない

業界の景況感

7～9月期の実績は、全産業ベースで▲24.5〔前回調査比-0.9〕
 10～12月期の見通しは、全産業ベースで▲19.7〔今期実績比+4.8〕

業界の景気動向（景況感）の調査結果をみると、製造業は▲20.5と前回（6月）調査比0.2ポイント改善し、非製造業は▲16.0と8.0ポイント改善した。

また、10～12月の見通しは、製造業は今期実績比5.2ポイント悪化の▲25.7、非製造業は同2.4ポイント改善の▲13.6となった。

会員事業所の業況（自社業況の総合判断）

7～9月期の実績は、全産業ベースで▲25.5〔前回調査比-4.5〕
 10～12月期の見通しは、全産業ベースで▲23.3〔今期実績比+2.2〕

- 売上・生産額 今期実績▲26.9（-8.3） 来期は製造業・非製造業ともに改善見通し
- 利益・採算面 今期実績▲26.2（-2.0） 来期は製造業で悪化、非製造業で改善見通し
- 資金繰り 今期実績▲14.4（-4.1） 来期は製造業で悪化、非製造業で改善見通し
- 設備投資 今期実績▲11.1（+0.2） 来期は製造業・非製造業ともに改善見通し
- 雇用状況 今期実績▲34.4（-5.8） 来期は製造業・非製造業ともに改善見通し
- 経営上の問題点 全産業ベースで38期連続「売上額、生産額、工事高の伸び悩み」がトップ

※ 上記（ ）内の数字は前回調査比

産業天気図 ≪自社業況の総合判断：前年同期比≫

	7～9月期 実績		10～12月期 見通し	
	業況	BSI	業況	BSI
全産業		▲ 25.5		▲ 23.3
製造業		▲ 18.4		▲ 21.0
非製造業		▲ 20.0		▲ 15.4
建設業		▲ 10.7		▲ 5.4
卸売業		▲ 15.6		▲ 6.4
小売業		▲ 29.9		▲ 20.0
サービス業		▲ 18.6		▲ 21.2
小規模企業等		▲ 24.5		▲ 20.6

天気	業況BSI
	50以上～100
	25以上～50未満
	0以上～25未満
	▲25以上～0未満
	▲50以上～▲25未満
	▲100～▲50未満

前年同期（2017年7～9月期）と比較して

2018年7～9月期 実績
全産業 ▲24.5〔前回調査比-0.9〕

全産業ベースでみると、▲24.5と前回調査比0.9ポイント悪化している。

業種別にみると、製造業は▲20.5（同+0.2）となった。また、非製造業は、小売業（同-4.0）が悪化したものの、他の業種で改善し、非製造業全体で▲16.1（同+8.0）となった。

また、小規模企業等は0.1ポイント悪化の▲21.3となった。

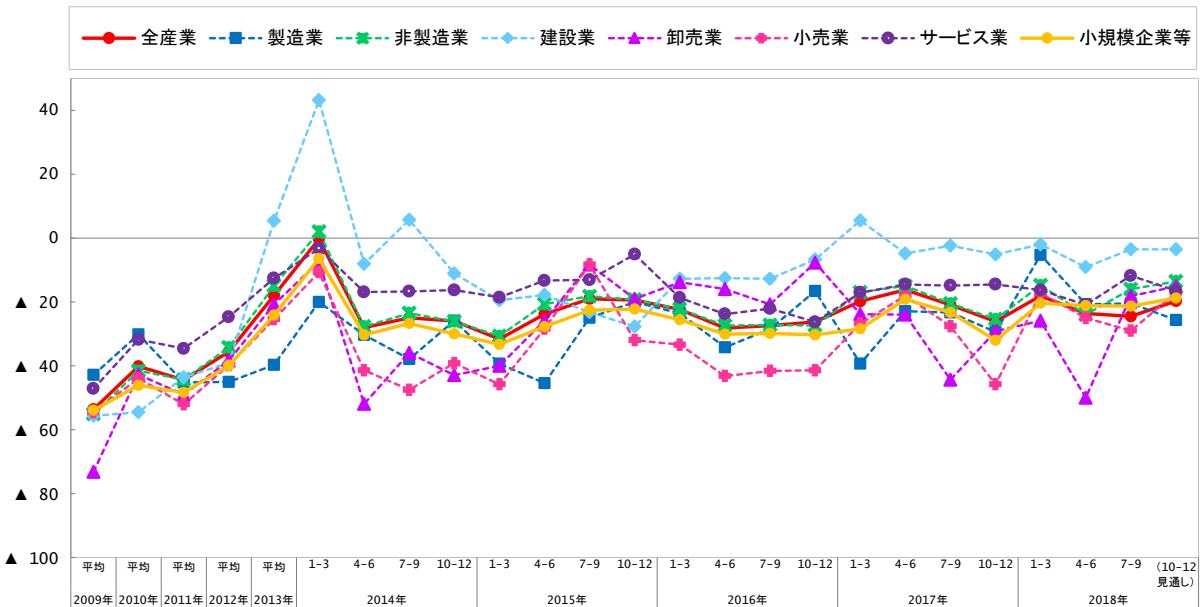
2018年10～12月期 見通し
全産業 ▲19.7〔今期実績比+4.8〕

全産業ベースでみると、▲19.7と今期実績比4.8ポイント改善見通し。

業種別にみると、製造業は▲25.7（同-5.2）と悪化見通し。非製造業は卸売業（同+3.1）や小売業（同+11.9）が改善し、非製造業全体で▲13.6（同+2.4）となった。

また、小規模企業等は2.5ポイント改善の▲18.8となった。

BSI：「上昇」-「低下」



前期（2018年4～6月期）と比較して

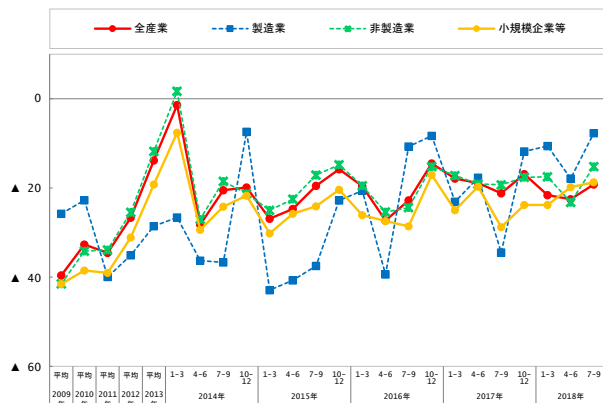
2018年7～9月期 実績
全産業 ▲19.2〔前期比+3.3〕

全産業ベースでみると、▲19.2と前期比3.3ポイント改善している。

業種別にみると、製造業は▲7.7（同+10.2）と改善している。非製造業は建設業（同+38.2）や卸売業（同+25.4）などが改善し、非製造業全体で▲15.2（同+8.0）となった。

また、小規模企業等は1.1ポイント改善の▲18.7となった。

BSI：「上昇」-「低下」



前年同期（2017年7～9月期）と比較して

2018年7～9月期 実績
全産業 ▲25.5〔前回調査比-4.5〕

全産業ベースで見ると、▲25.5と前回調査比4.5ポイント悪化している。

業種別にみると、製造業は▲18.4（同-4.1）と悪化している。非製造業は卸売業（同+17.8）やサービス業（同+1.8）が改善し、非製造業全体で▲20.0（同+2.0）となった。

また、小規模企業等は4.9ポイント悪化の▲24.5となった。

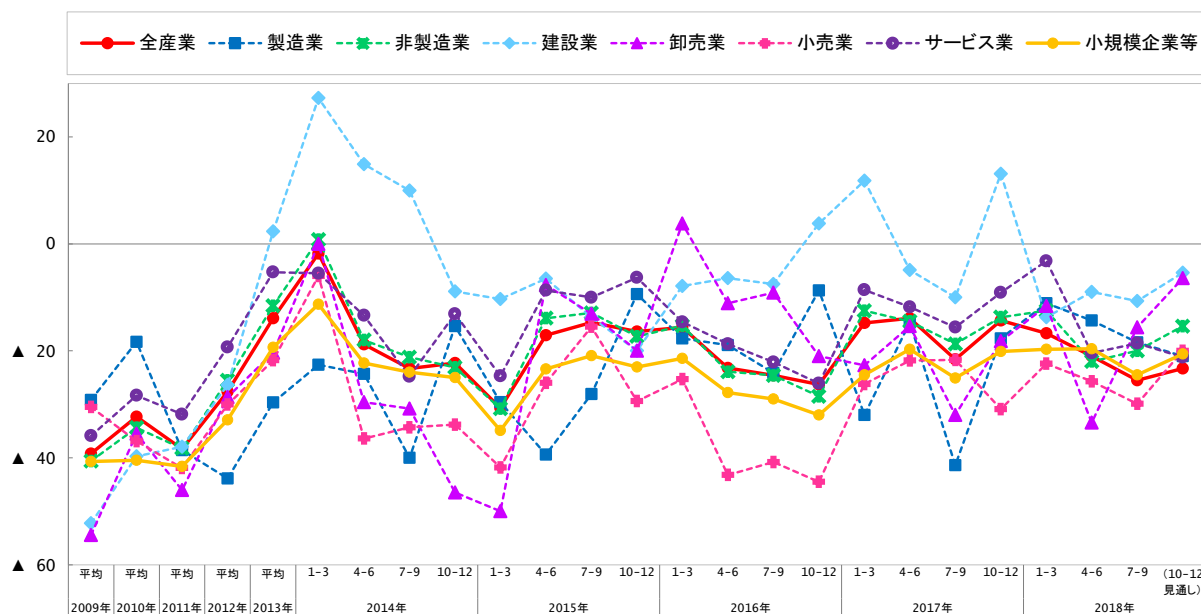
2018年10～12月期 見通し
全産業 ▲23.3〔今期実績比+2.2〕

全産業ベースで見ると、▲23.3と今期実績比2.2ポイント改善見通し。

業種別にみると、製造業は▲21.0（同-2.6）と悪化の見通し。非製造業は建設業（同+5.3）や卸売業（同+9.2）などが改善し、非製造業全体で▲15.4（同+4.6）となった。

また、小規模企業等は3.9ポイント改善の▲20.6となった。

BSI：「上昇」-「低下」



前期（2018年4～6月期）と比較して

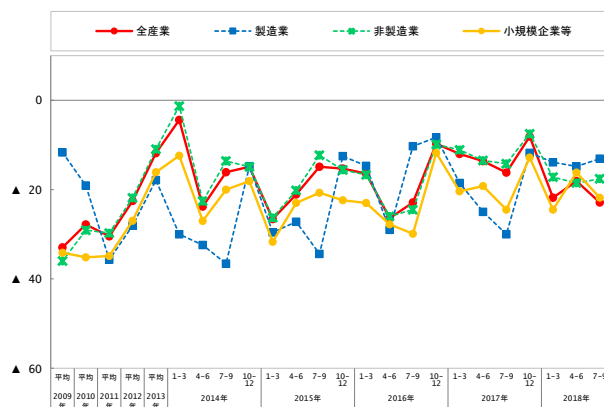
2018年7～9月期 実績
全産業 ▲22.9〔前期比-4.8〕

全産業ベースで見ると、▲22.9と前期比4.8ポイント改善している。

業種別にみると、製造業は▲5.1（同-12.2）と改善している。また、非製造業は、建設業（同+24.2）や卸売業（同+20.1）などが改善し、非製造業全体で▲15.4（同+5.7）となった。

また、小規模企業等は5.6ポイント悪化の▲21.8となった。

BSI：「上昇」-「低下」



前年同期（2017年7～9月期）と比較して

2018年7～9月期 実績
全産業 ▲26.9〔前回調査比-8.3〕

全産業ベースでみると、▲26.9と前回調査比8.3ポイント悪化している。

業種別にみると、製造業は▲15.4（同-5.1）と悪化している。非製造業は建設業（同-11.6）や小売業（同-7.7）が悪化し、非製造業全体で▲21.3（同-1.5）となった。

また、小規模企業等は10.1ポイント悪化の▲26.2となった。

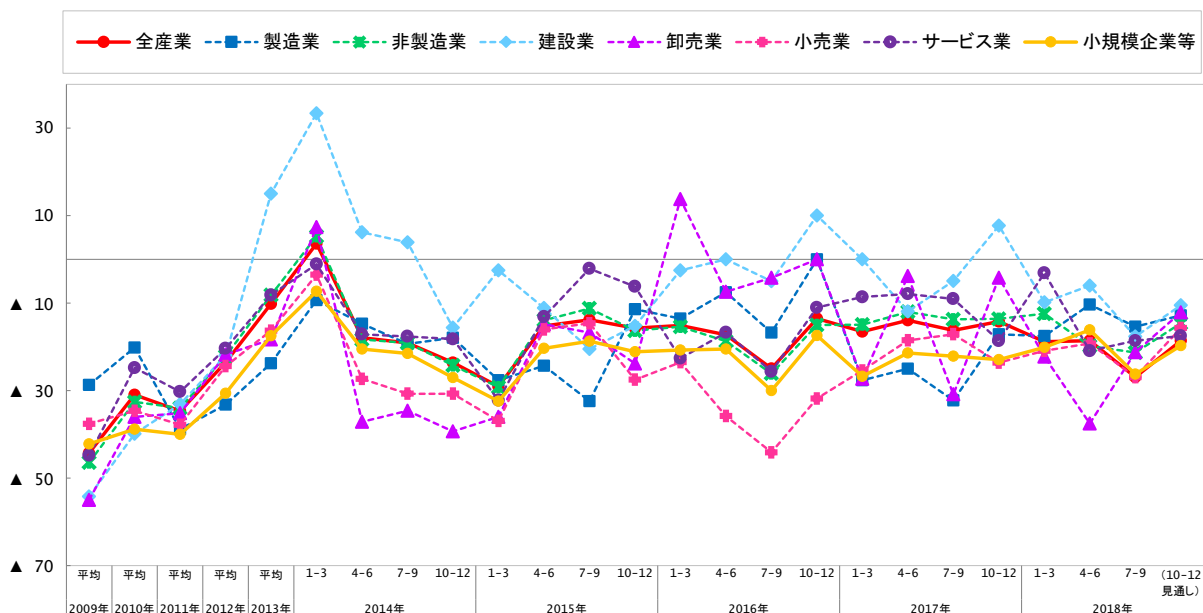
2018年10～12月期 見通し
全産業 ▲18.6〔今期実績比+8.3〕

全産業ベースでみると、▲18.6と今期実績比8.3となった。

業種別にみると、製造業は▲12.8（同+2.6）と改善見通し。非製造業は建設業（同+7.1）や卸売業（同+9.1）をはじめ全ての業種で改善見通しとなり、非製造業全体で▲14.6（同+6.7）となった。

また、小規模企業等は6.5ポイント改善の▲19.7となった。

BSI：「増加」-「減少」



前期（2018年4～6月期）と比較して

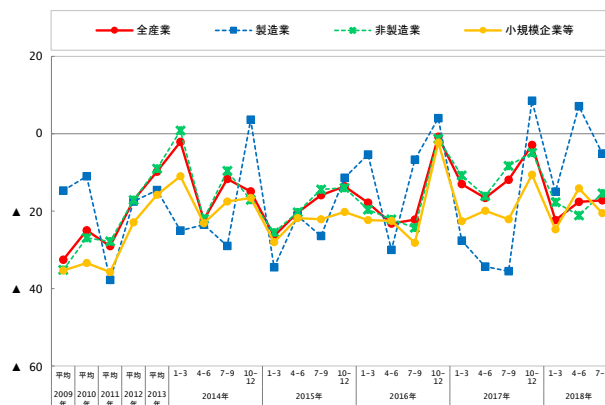
2018年7～9月期 実績
全産業 ▲17.2〔前期比+0.4〕

全産業ベースでみると、▲17.2と前期比+0.4ポイント改善している。

業種別にみると、製造業は▲5.1（同-12.2）と悪化した。非製造業は建設業（同+24.2）や卸売業（同+20.1）などが改善し、非製造業全体で▲15.4（同+5.7）となった。

小規模企業等は6.4ポイント悪化の▲20.5となった。

BSI：「増加」-「減少」



前年同期（2017年7～9月期）と比較して

2018年7～9月期 実績
全産業 ▲26.2〔前回調査比-2.0〕

全産業ベースで見ると、▲26.2と前回調査比2.0ポイント悪化している。

業種別にみると、製造業は▲18.0（同-0.7）となった。非製造業は建設業（同+12.4）や卸売業（同+31.5）などが改善し、非製造業全体で▲19.4（同+5.9）となった。

小規模企業等は2.1ポイント悪化の▲24.3となった。

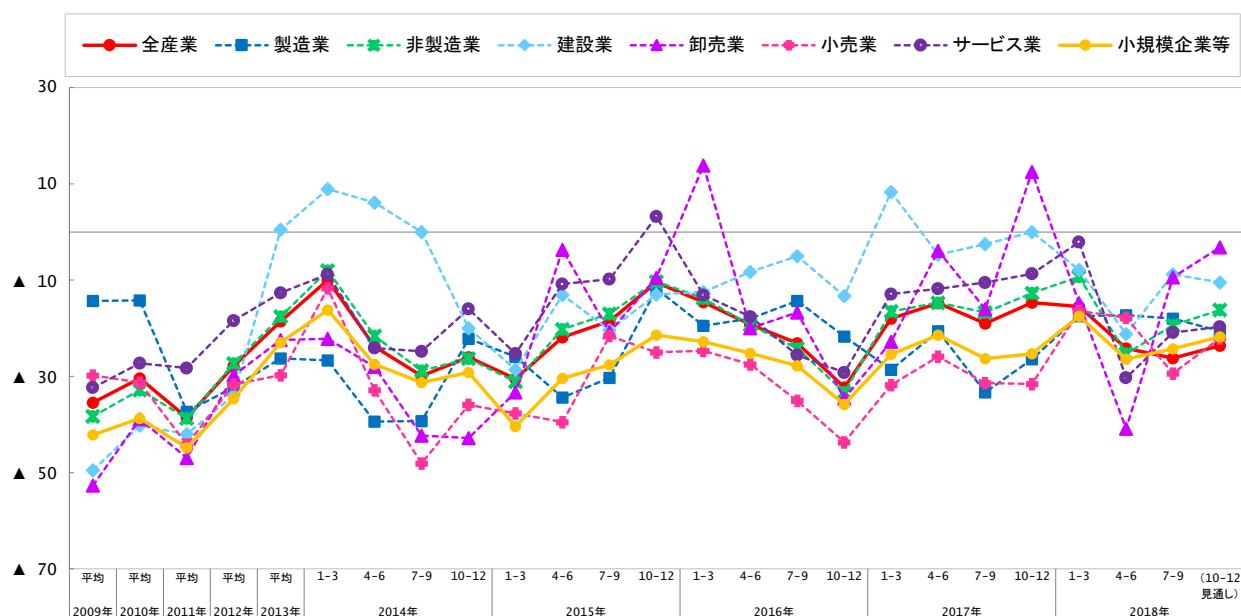
2018年10～12月期 見通し
全産業 ▲23.6〔今期実績比+2.6〕

全産業ベースで見ると、▲23.6と今期実績比2.6ポイント改善見通し。

業種別にみると、製造業は▲20.6（同-2.6）となった。非製造業は卸売業（同+6.2）や小売業（同+7.3）などが改善し、非製造業全体で▲16.2（同+3.2）となった。

小規模企業等は2.5ポイント改善の▲21.8となった。

BSI：「好転」－「悪化」



前期（2018年4～6月期）と比較して

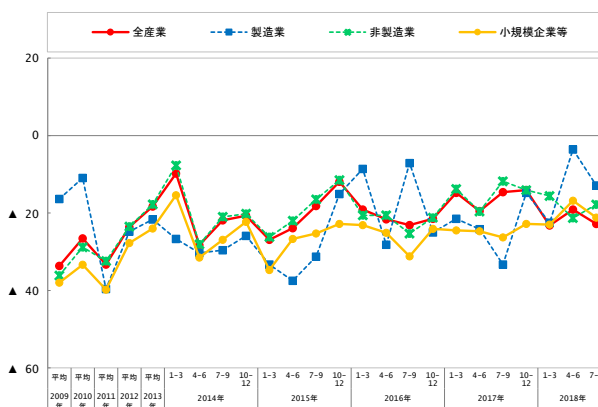
2018年7～9月期 実績
全産業 ▲22.8〔前期比-3.7〕

全産業ベースで見ると、▲22.8と前期比3.7ポイント悪化している。

業種別にみると、製造業は▲12.9（同-9.3）と悪化している。非製造業は建設業（同+27.2）や卸売業（同+24.1）が改善し、非製造業全体で▲17.8（同+3.5）と改善した。

また、小規模企業等は4.4ポイント悪化の▲21.2となった。

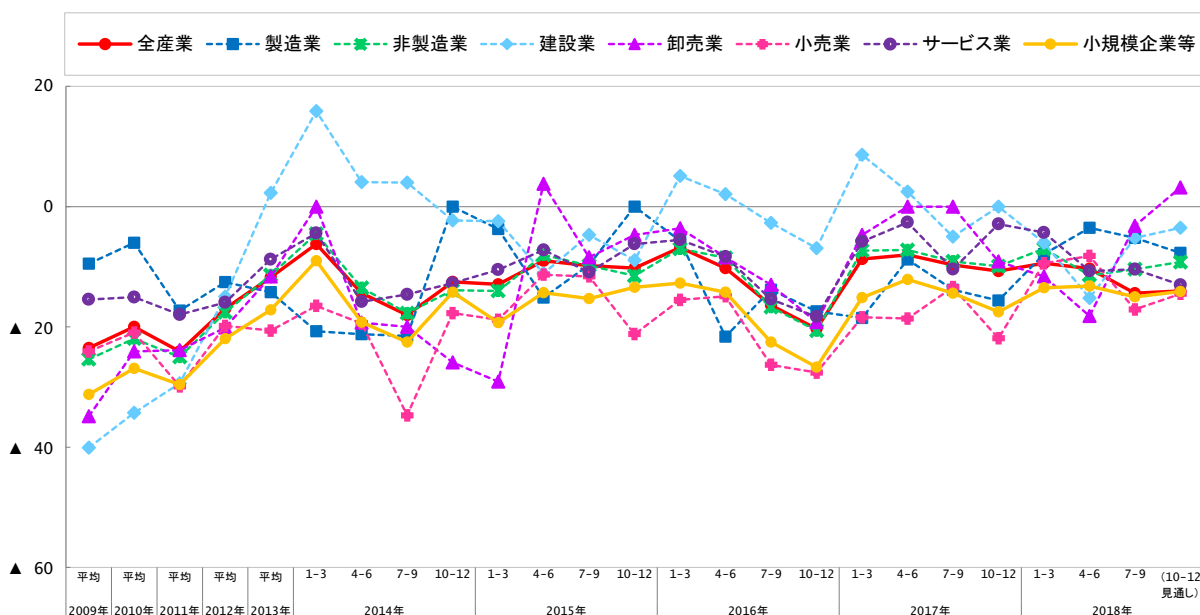
BSI：「好転」－「悪化」



前年同期（2017年7～9月期）と比較して

2018年7～9月期 実績 全産業 ▲14.4〔前回調査比-4.1〕	2018年10～12月期 見通し 全産業 ▲14.0〔今期実績比+0.4〕
<p>全産業ベースでみると、▲14.4と前回調査比4.1ポイント悪化している。</p> <p>業種別にみると、製造業は▲5.2（同-1.7）と悪化している。非製造業は建設業（同+10.0）や卸売業（同+15.0）などが改善し、非製造業全体で▲10.4（同+1.0）となった。</p> <p>また、小規模企業等は1.8ポイント悪化の▲15.0となった。</p>	<p>全産業ベースでみると、▲14.0と今期実績比0.4ポイント改善している。</p> <p>業種別にみると、製造業は▲7.7（同-2.5）と悪化している。非製造業は建設業（同+1.7）や卸売業（同+6.4）などが改善し、非製造業全体で▲9.2（同+1.2）となった。</p> <p>小規模企業等は0.9ポイント改善の▲14.1となった。</p>

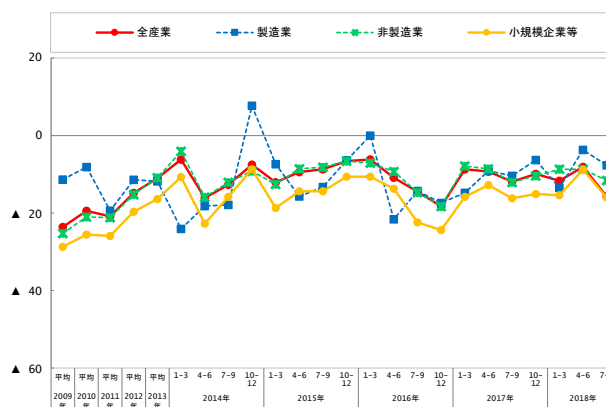
BSI：「好転」-「悪化」



前期（2018年4～6月期）と比較して

2018年7～9月期 実績 全産業 ▲15.7〔前期比-7.6〕
<p>全産業ベースでみると、▲15.7と前期比7.6ポイント悪化した。</p> <p>業種別にみると、製造業は▲7.7（同-4.0）と悪化している。非製造業は建設業（同+10.1）や卸売業（同+1.4）が改善し、非製造業全体で▲11.6（同+2.9）となった。</p> <p>小規模企業等は7.2ポイント悪化の▲16.0となった。</p>

BSI：「好転」-「悪化」



前年同期（2017年7～9月期）と比較して

2018年7～9月期 実績
全産業 ▲11.1〔前回調査比+0.2〕

全産業ベースで見ると、▲11.1と前回調査比0.2ポイント改善した。

業種別にみると、製造業は▲13.2（同+5.3）と改善している。非製造業は小売業（同+0.5）やサービス業（同+7.0）が改善し、非製造業全体で▲8.6（同+1.6）となった。

また、小規模企業等は0.4ポイント改善の▲15.7となった。

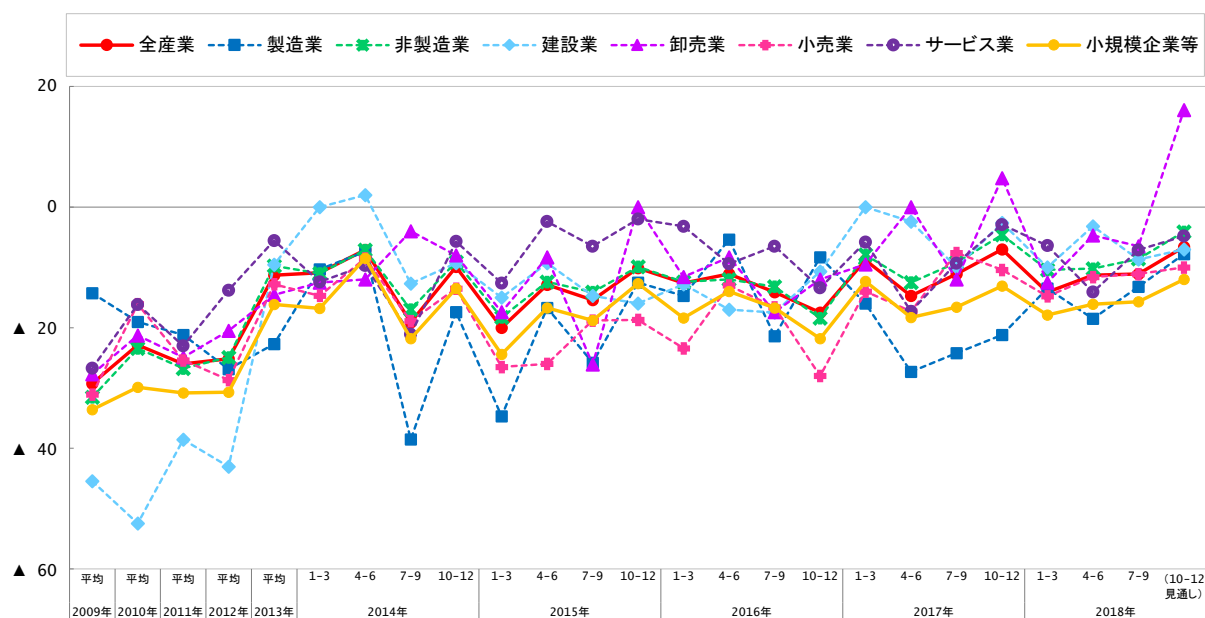
2018年10～12月期 見通し
全産業 ▲6.6〔今期実績比+4.5〕

全産業ベースで見ると、▲12.1（同-1.3）と悪化見通し。

業種別にみると、製造業は▲7.8と今期実績比5.4ポイント改善した。非製造業は建設業（同+1.7）や卸売業（同+22.6）など全ての業種で改善がみられ、非製造業全体で▲4.1（同+4.5）となった。

小規模企業等は3.7ポイント改善の▲12.0となった。

BSI：「増加」－「減少」



前期（2018年4～6月期）と比較して

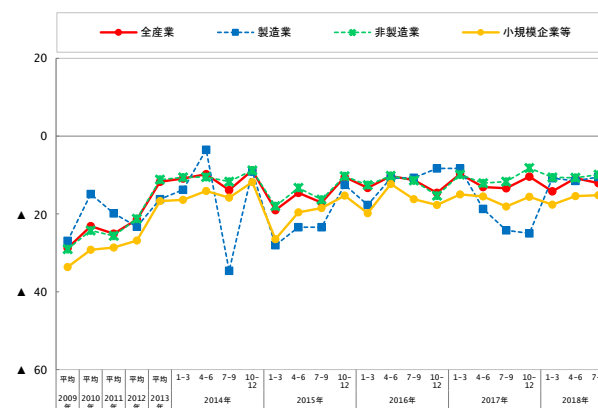
2018年7～9月期 実績
全産業 ▲12.1〔前期比-1.3〕

全産業ベースで見ると、▲12.1と前期比1.3ポイント悪化した。

業種別にみると、製造業は▲10.5（同+1.0）と改善している。非製造業は卸売業（同+3.0）をはじめ全ての業種でわずかに改善がみられ、全体で▲9.9（同+0.8）となった。

また、小規模企業等は0.2ポイント改善の▲15.2となった。

BSI：「増加」－「減少」



前年同期（2017年7～9月期）と比較して

2018年7～9月期 実績
全産業 ▲34.4〔前回調査比-5.8〕

全産業ベースで見ると、▲34.4と前回調査比5.8ポイント悪化している。

業種別にみると製造業は▲23.1（同-5.9）と悪化している。非製造業は建設業（同+19.6）や卸売業（同+19.7）をはじめ全ての業種で改善し、非製造業全体で▲23.4（同+7.0）となった。

小規模企業等は0.2ポイント悪化の▲23.8となった。

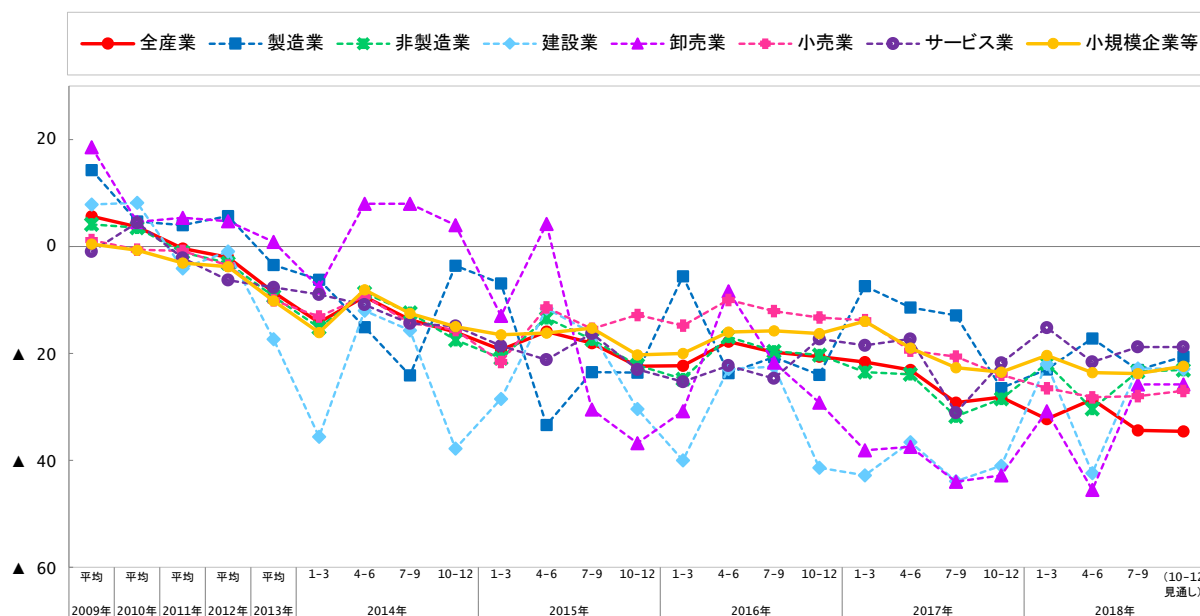
2018年10～12月期 見通し
全産業 ▲34.6〔今期実績比-0.2〕

全産業ベースで見ると、今期実績比0.2ポイント悪化の▲34.6となった。

業種別にみると、製造業は▲20.6（同+2.5）と改善している。非製造業は小売業（同+1.0）が改善、建設業（同-0.1）が悪化、全体で▲23.1（同+0.3）となった。

小規模企業等は1.4ポイント悪化の▲22.4となった。

BSI：「過剰」-「不足」



前期（2018年4～6月期）と比較して

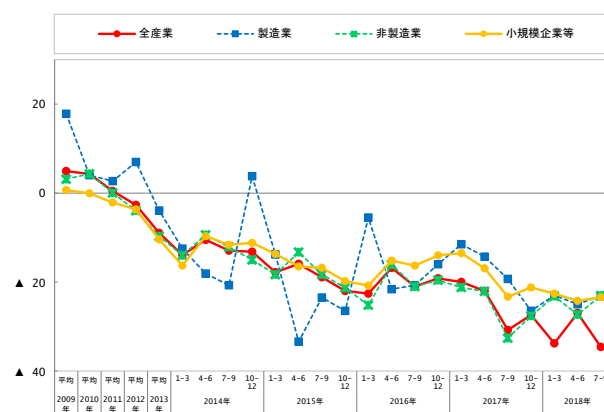
2018年7～9月期 実績
全産業 ▲34.6〔前期比-7.6〕

全産業ベースで見ると、▲34.6と前期比7.6ポイント悪化した。

業種別にみると、製造業は▲23.1（同+1.9）と改善している。非製造業は卸売業（同+17.1）や建設業（同+8.4）など全ての業種で改善し、非製造業全体で▲23.1（同+4.2）となった。

小規模企業等は0.8ポイント悪化の▲23.4となった。

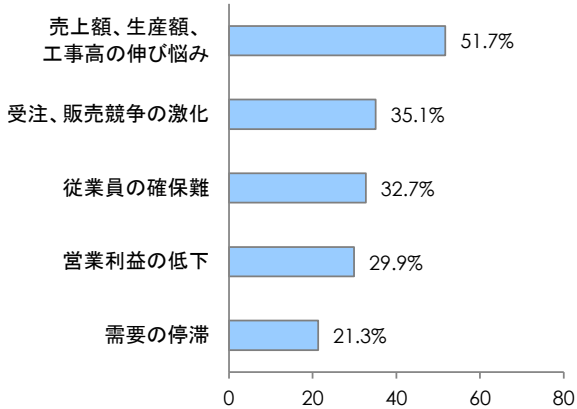
BSI：「過剰」-「不足」



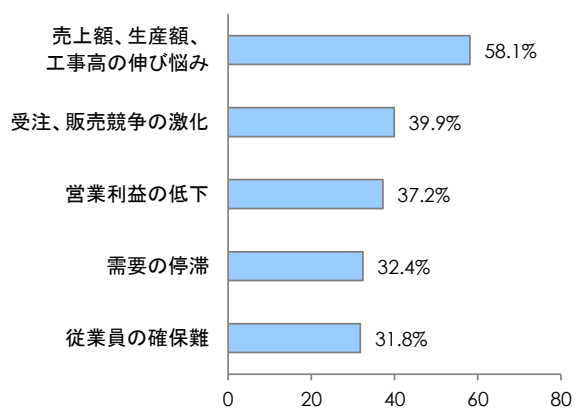
全産業ベースで見ると、トップは「売上額、生産額、工事高の伸び悩み」（51.7%）。前回調査（41.2%）から増加しており、2009年4～6月期の調査開始以来38期連続でのトップとなり、非常に根深い問題点となっている。

また、引き続き「受注、販売競争の激化」や「従業員の確保難」、「営業利益の低下」が問題点としてあげられた。

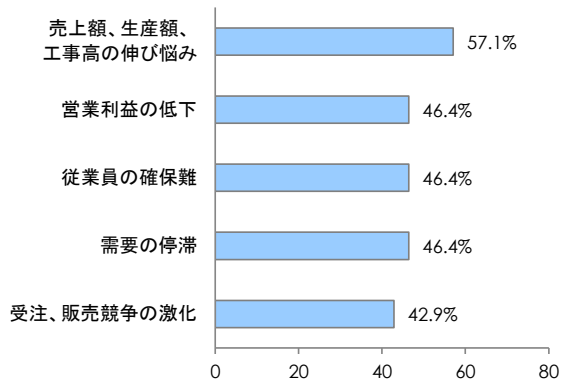
全産業



小規模企業等



製造業



非製造業

